

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	危機管理課長	西山 朗
防安-01 危機管理推進事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	危機管理課
総合計画上の位置付け		分野	防災・安全	施策の方針
				危機管理対策

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市民等	危機管理事象に対応する事業や鎌倉市国民保護協議会の運営などを行った。		
意図	あらゆる武力攻撃事態やテロなどの危機事象から市民等の生命・財産を守るため。			
効果	危機管理に係る対策を総合的に推進し、安全なまちにする。			

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考	
	人口	177,243人	人口		
世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)	
事業の対象者数		事業の対象者数			
運営資源状況	当初予算(千円)	5,352	決算値(千円)	2,762	/
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	5,352	一般財源	2,762	
事業経費運営	人員配置数	3.0	人員配置数	3.0	
	人件費(千円)	23,189	人件費(千円)	22,331	
	総事業費(千円)	28,541	総事業費(千円)	25,093	
市民1人当りの経費(円)	161	市民1人当りの経費(円)	141		
対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	職員の危機管理意識の向上及び体制整備の充実を図る必要がある。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	職員を対象に危機管理意識向上のための訓練・研修を実施した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題 新たな課題	危機管理対策計画(放射性物質災害対策編)の策定。業務継続計画の実効性を高めるための計画内容の検討。		
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない	
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない	
		協働実施済の場合のパートナー	
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 危機事象に対応する人員を新たに配置する。 事業へ統合
	予算規模の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 危機管理対策計画(放射性物質災害対策編)の策定に伴い、市民向け放射能対策啓発用冊子を作成・配布する。	
総評	危機事象に対応する人員の配置等により、危機管理体制をさらに強化・充実させていく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	緊急事態対策計画策定状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○			○					

比較事項	業務継続計画策定状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	○	○	策定中	○	策定中	策定中	策定中

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	・緊急事態対策計画を策定している自治体は少ないが、今後も多様な緊急事態に対応するため各個別計画の策定を進める。 ・業務継続計画については県内各市町村での策定が進んでいる。本市は25年度に第一次版を策定済みだが、図上訓練等を通して明らかになった課題を反映し、引き続き内容の見直しを進めていく。								
----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方									
-----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---